

マプト・プレスツアーの実施

2017年12月27日

在モザンビーク日本国大使館

在モザンビーク日本国大使館は、12月14日、マプト市内における我が国の協力活動を紹介するため、モザンビークのメディア関係者とともに同州へのプレスツアーを実施しました。詳細は下記のとおりです。

1 プレスツアーの目的

首都マプト市内において、我が国が実施している主なプロジェクトを訪問し、我が国の協力活動現場を紹介するとともに、モザンビーク政府要人（マガラ電力公社総裁やマラテ外務協力省アジア大洋州局長（元駐日大使））へのインタビュー機会を設定して、我が国の対モザンビーク支援の状況や期待等について発信し、モザンビーク国民に広く認識してもらおう。

2 訪問先

マプト市廃棄物管理・衛生局、マプト医療従事者養成学校、マプト市ジンペト女性保健センター、マプト・ガス火力発電所、マプト漁港

3 参加プレス（9社）

ノティシアス紙、カナル・デ・モザンビーク、オリゾンテ25紙、ラジオ・モザンビーク、サバナ紙、メディアファックス、ラジオ・イーンドィコ、ザンベジ紙、AIM

4 概要

（1）今回のプレスツアーでは、日本政府が支援したマプト市廃棄物管理・衛生局、マプト医療従事者養成学校、マプト市ジンペト女性保健センター、マプト・ガス火力発電所、マプト漁港を視察した他、マガラ電力公社総裁やマラテ外務協力省アジア大洋州局長のモザンビーク政府要人より、モザンビークにおける日本の協力活動に関する説明が行われた。また、青年海外協力隊員の活動状況も視察した。

（2）参加者からは、政府、青年海外協力隊員及び現場で汗を流す担当者等、様々な関係者と意見交換を行うことができ、大変有意義なツアーであるとの意見が聞かれた。また、これまで日本の対モザンビーク協力活動について十分な知識を有していなかったが、農業、インフラ整備、教育、保健、エネルギー等、多岐にわたる分野で様々な活動を行っていることがわかり、大変貴重な経験で

あったという声も聞かれた。

(3) プレスツアー実施後、各参加者が日本の対モザンビーク協力に関する様々な記事を執筆したことで、モザンビーク国民の我が国の協力に対する理解促進に大きく資するものであった。

5 プレスツアーの様子



マプト市廃棄物管理・衛生局



マプト医療従事者養成学校



マプト市ジンペト女性保健センター



日本食の紹介



マプト・ガス火力発電所



マガラ電力公社総裁へのインタビュー



マプト港（製氷機）



マプト港（混獲物を使った試作品の試食）